



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 高田機工株式会社

コード番号 5923 URL <http://www.takadakiko.com>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 寶角正明

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 西尾和彦

TEL 06-6649-5100

四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	2,452	21.5	△266	—	△208	—	△137	—
27年3月期第1四半期	2,019	△11.4	△347	—	△316	—	△327	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	△6.22	—
27年3月期第1四半期	△14.84	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	21,396	16,123	75.4
27年3月期	22,959	16,173	70.4

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 16,123百万円 27年3月期 16,173百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	2.00	—	2.00	4.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	2.00	—	2.00	4.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,000	1.1	50	—	90	—	122	—	5.53
通期	13,000	11.0	250	146.5	320	23.6	320	43.7	14.51

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	22,375,865 株	27年3月期	22,375,865 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	334,734 株	27年3月期	334,327 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	22,041,435 株	27年3月期1Q	22,044,593 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
4. 補足情報	6
売上及び受注の状況	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、ギリシャの債務問題から停滞する欧州経済や減速感の強まる中国経済の影響を受けながらも、原油価格の下落や各種政策の効果から企業業績が改善し、個人消費も持ち直すなど、緩やかな回復を続けました。

当業界におきましては、橋梁事業では国土交通省発注案件で「技術提案一括審査対象工事」が増加し、一部企業に受注が集中する傾向は緩和されましたが、1案件に20社以上が応札するなど熾烈な受注競争が続いております。また高速道路会社発注案件では1工事の規模が大きくなりすぎ、入札に対応できる企業が数社に限定される状況です。当第1四半期累計期間の発注量は前年同四半期比では減少したものの、第2四半期以降は中部地区以西を中心に相当量の発注が見込まれ、前事業年度並みの発注量は想定されますが、引き続き受注確保は厳しい状況が続くと予想されます。鉄構事業では、「首都圏一極集中」ながら、第2四半期以降多くの大型再開発の着工が予定されております。また発注単価も上昇の傾向にありますが、首都圏では労務単価等の上昇も大きく、採算的に大きな改善は難しいと予想されます。

このような状況のもとで、当社は昨年度から取り組んでいる対象案件を絞った受注活動を継続し、受注高の伸長に注力してまいりました。しかしながら、契約が7月にズレ込んだ案件もあり当第1四半期累計期間の橋梁事業の受注高は前年同四半期の実績に届かない結果となりました。一方鉄構事業では受注予定案件はあるものの、発注元との正式契約までには至らず受注高は伸び悩みました。

損益面につきましては、橋梁工場製作予定大型鉄構工事の進捗遅れが4月～5月の生産計画に影響し、当第1四半期決算の数値を悪化させる要因となりました。また、鉄構事業では不採算工事は減少したものの、手持ち工事の絶対量が不足し固定費の吸収が難しい状態となりました。

これらの結果、当第1四半期累計期間の業績は前年同四半期比では改善したものの、営業利益の確保には至りませんでした。

当第1四半期累計期間の業績は、売上高2,452百万円(前年同四半期比21.5%増)、営業損失266百万円(前年同四半期は営業損失347百万円)、経常損失208百万円(前年同四半期は経常損失316百万円)、四半期純損失137百万円(前年同四半期は四半期純損失327百万円)であります。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、21,396百万円で前事業年度末比1,562百万円の減少となりました。その主な要因は完成工事未収入金の減少によるものであります。負債は、前事業年度末比1,513百万円減少し、5,273百万円となりました。主な要因は短期借入金の減少によるものであります。純資産はその他有価証券評価差額金は増加したものの、利益剰余金の減少により、前事業年度末比49百万円減少し、16,123百万円となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間の業績は低調な結果となりましたが、受注面では契約が7月にズレ込んだ案件が数件確定するなど順調な推移を辿っており、第2四半期以降は橋梁工場・鉄構工場ともに稼働率の改善が見込まれます。このため、平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年5月8日に公表いたしました業績予想を据え置いております。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	1,596,502	2,019,802
受取手形・完成工事未収入金	8,409,101	6,090,623
有価証券	251,555	50,050
未成工事支出金	136,207	283,150
材料貯蔵品	12,978	14,637
その他	71,201	72,926
貸倒引当金	△26,290	△19,490
流動資産合計	10,451,256	8,511,700
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	4,338,945	4,339,136
減価償却累計額	△3,290,884	△3,305,708
建物・構築物(純額)	1,048,061	1,033,427
機械・運搬具	4,072,063	4,063,799
減価償却累計額	△3,522,746	△3,492,410
機械・運搬具(純額)	549,317	571,388
土地	5,515,583	5,515,583
その他	861,077	859,734
減価償却累計額	△794,788	△780,925
その他(純額)	66,289	78,809
有形固定資産合計	7,179,251	7,199,208
無形固定資産		
ソフトウェア	12,448	16,358
その他	8,924	8,914
無形固定資産合計	21,372	25,272
投資その他の資産		
投資有価証券	4,396,640	4,771,240
従業員に対する長期貸付金	54,084	52,543
前払年金費用	264,081	280,769
その他	665,351	628,343
貸倒引当金	△72,605	△72,232
投資その他の資産合計	5,307,553	5,660,663
固定資産合計	12,508,177	12,885,144
資産合計	22,959,433	21,396,845

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金	2,613,584	2,166,571
短期借入金	2,900,000	1,500,000
未払法人税等	33,890	15,353
未成工事受入金	313,002	652,062
賞与引当金	116,665	65,340
工事損失引当金	214,981	189,210
その他	131,862	170,492
流動負債合計	6,323,985	4,759,029
固定負債		
繰延税金負債	352,641	396,230
退職給付引当金	88,073	96,467
その他	21,723	21,356
固定負債合計	462,438	514,053
負債合計	6,786,424	5,273,082
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,178,712	5,178,712
資本剰余金	4,608,706	4,608,706
利益剰余金	5,563,705	5,382,389
自己株式	△141,135	△141,240
株主資本合計	15,209,988	15,028,567
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	963,021	1,095,195
評価・換算差額等合計	963,021	1,095,195
純資産合計	16,173,009	16,123,762
負債純資産合計	22,959,433	21,396,845

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
完成工事高	2,019,536	2,452,964
完成工事原価	2,094,102	2,428,090
完成工事総利益又は完成工事総損失(△)	△74,565	24,873
販売費及び一般管理費	272,578	291,750
営業損失(△)	△347,143	△266,876
営業外収益		
受取利息	5,532	13,276
受取配当金	32,067	37,855
その他	14,140	18,527
営業外収益合計	51,740	69,659
営業外費用		
支払利息	5,158	4,832
投資有価証券売却損	14,179	—
固定資産除却損	292	4,124
その他	1,059	2,684
営業外費用合計	20,689	11,642
経常損失(△)	△316,092	△208,859
特別利益		
投資不動産売却益	—	92,479
特別利益合計	—	92,479
特別損失		
ゴルフ会員権売却損	—	11,480
特別損失合計	—	11,480
税引前四半期純損失(△)	△316,092	△127,859
法人税、住民税及び事業税	4,300	4,000
法人税等調整額	6,891	5,373
法人税等合計	11,191	9,373
四半期純損失(△)	△327,284	△137,232

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

売上及び受注の状況

## 売上状況

期別 セグメント別	前第1四半期累計期間 (26.4.1~26.6.30)		当第1四半期累計期間 (27.4.1~27.6.30)		前事業年度 (26.4.1~27.3.31)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
橋梁	1,390	68.8	1,923	78.4	8,691	74.2
鉄構	629	31.2	529	21.6	3,017	25.8
計	2,019	100.0	2,452	100.0	11,708	100.0

## 受注状況

期別 セグメント別	前第1四半期累計期間 (26.4.1~26.6.30)		当第1四半期累計期間 (27.4.1~27.6.30)		前事業年度 (26.4.1~27.3.31)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
橋梁	2,266	99.1	2,079	92.6	12,198	84.9
鉄構	21	0.9	166	7.4	2,169	15.1
計	2,288	100.0	2,245	100.0	14,367	100.0

## 受注残高

期別 セグメント別	前第1四半期会計期間末 (平成26年6月30日現在)		当第1四半期会計期間末 (平成27年6月30日現在)		前事業年度末 (平成27年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
橋梁	9,565	85.4	12,351	92.3	12,195	89.8
鉄構	1,630	14.6	1,027	7.7	1,390	10.2
計	11,196	100.0	13,379	100.0	13,586	100.0